



KONICA MINOLTA



2024年5月8日

各 位

会 社 名 コニカミノルタ株式会社
代 表 者 名 代表執行役社長兼 CEO 大幸 利充
(コード番号4902 東証プライム)
問 合 せ 先 執行役 広報、IR 担当 岡村 美和
(TEL 03-6250-2111)

通期業績予想の修正並びに（開示事項の経過）連結子会社の異動に伴う売却目的 保有資産に係る減損損失戻入益及び減損損失戻入益の計上に関するお知らせ

当社は、2024年2月1日に公表しました2024年3月期（2023年4月1日～2024年3月31日）の通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2024年3月期通期連結業績予想数値の修正（2023年4月1日～2024年3月31日）

	売上高	事業貢献利益※	営業利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的 1株当たり 当期利益
前回発表予想 (A)	百万円 1,150,000	百万円 24,000	百万円 18,000	百万円 4,000	円 銭 8.09
今回修正予想 (B)	1,160,000	26,000	26,000	4,500	9.10
増減額 (B-A)	10,000	2,000	8,000	500	—
増減率 (%)	0.9	8.3	44.4	12.5	—
(参考) 前期実績 (2023年3月期)	1,130,397	29,739	△95,125	△103,153	△208.89

※事業貢献利益：売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出した利益指標

2. 修正の理由

当社は、当期においては等身大の経営の方針に掲げ、業績見通しの達成を目指してまいりました。売上高は、デジタルワークプレイス事業及びプロフェッショナルプリント事業が為替の影響も含み好調に推移したことなどから、前回発表予想を100億円上回る1兆1,600億円となる見込みです。事業貢献利益は、販売の好調に加え、全社でコスト効率化に取り組み、前回発表予想を20億円上回る260億円となる見込みです。営業利益は、事業貢献利益の好調に加え、当第4四半期に2024年3月7日付「連結子会社の異動（持分譲渡）に関するお知らせ」で開示した米

国の創薬支援企業 Invicro, LLC の持分譲渡に伴う公正価値評価により、売却目的保有資産に係る減損損失戻入益 36 億円を計上したこと及び米国の遺伝子検査企業である Ambry Genetics Corporation の事業が順調に推移していることから減損損失戻入益 34 億円を計上したことなどにより、前回発表予想を 80 億円上回る 260 億円となる見込みです。

また、親会社の所有者に帰属する当期利益につきましては、営業利益の増益はあったものの、海外子会社の繰延税金資産の取り崩しの発生等があり、前回発表予想から若干改善した 45 億円となる見込みとなりました。

なお、当社の剰余金の配当等の決定に関する方針といたしましては、連結業績や成長分野への投資、キャッシュ・フローなどを総合的に勘案し、配当を基本として利益還元の充実に努めることを基本方針としております。親会社の所有者に帰属する当期利益は上記のとおりですが、フリー・キャッシュ・フローが約 380 億円の見込みであることから、期末配当につきましては、従来予想（1 株当たり 5 円）から変更はありません。

当社は 2024 年 4 月 4 日に中期経営計画（2023-2025）の進捗を発表しております。それに基づき、2024 年度に事業の選択と集中、構造改革に取り組んでまいります。

（業績予想に関する注意事項）

上記業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点において合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は見通しと異なる可能性があることをお含みおき願います。

以 上